ミラノコルティナ 2026 パラリンピック
パラアイスホッケー日本代表　那須智彦（のりひこ）さん来校

3月6日開幕のイタリアミラノコルティナ 2026 パラリンピックパラアイスホッケー日本代表 那須智彦さんが渡伊直前の大変ご多忙の折、本校を訪問してくださいました。那須さんは、令和3年度の本校定時制課程の卒業生でアイスホッケー歴は、まだ 7･8 年とのこと。30代でパラアイスホッケーと出会い、在学時代も北京パラリンピック大会まであと一歩！というところまで行きました。

鉄壁のディフェンダー「岐阜から世界へ！」という強い思いを持ち、45歳を超えてもなお、若い世代と肩を並べ、現役バリバリで世界と戦う姿に本校生徒も勇気を頂きました。

前回北京大会には惜しくもあと一歩叶わず。今回のミラノコルティナへの特別な思いが伝わってきました。

生徒会長 宮部さんから、「那須さんは、華陽フロンティア高校生、僕たちの誇りです。かけ離れた存在です！頑張って来て下さい！」と力強いエールと共に花束の贈呈がありました。

この度のこの朗報に、同窓会から激励の横断幕を寄贈していただきました。横断幕をご覧になり、ご期待に沿えるよう精一杯頑張って参ります。楽しんできます！とのお言葉を頂きました。

頑張れ！那須智彦（のりひこ）選手！！頑張れ！ニッポン！！